

令和5年度 第1回学校運営協議会 報告

- 1 会議 令和5年7月12日(水) 15:30~17:00
- 2 出席者 比嘉委員、藤村委員、安達委員、中山委員、奥田委員
- 3 次第
 - 1 会長および副会長選出
会長 比嘉委員 副会長 山本委員
 - 2 会長挨拶
一年間みなさんのご協力のもと務めたい。よろしくお願ひしたい。
 - 3 校長挨拶
真面目で純粋に取り組む生徒が多い学校だからこそ、教員が一步前へ、さらに前へ踏み出して、生徒が自ら考えて行動できる力を育てたい。
生徒が元気に過ごして卒業し、社会で頑張ってくれる人材育成のため、みなさまのお力をお貸し願ひたい。
- 4 協議
 - (1) 本年度学校経営計画について 別紙資料
(質疑・提言)
 - ・学校経営計画に対してPTAとして何ができるか、協力できることは何か、という議論をしていきたい。経営計画案の情報提供を早めにいただければ。
→役員の代替わりが年度替わりと少しずれるところもあるが、来年度は是非とも。
 - ・お忙しいのは理解するが、80時間超の先生をなくすことを目標にしてほしい。
→少し減ってきているが、先生方の仕事が減ったわけではない。
教材研究等もあるが、休日の部活動が大きな一因にはなっているところはある。
人員も不足している中、担任業務や配慮の必要な生徒の対応などやることがいっぱいあり過ぎる状況ではある。
 - (2) 学校の取組について
 - ・北千里生を育成するにあたって
将来構想検討委員会からの発信。北千里高校として、どのような生徒を育てていくのか、教員一同このようなことをめざして取り組んでいる、という方針を、入学式の際に、生徒と保護者に示していくべきだという考えに基づき、教員研修を実施して、北千里生の強みや伸ばしたい力を話し合い、それをもとに文章化。入学式の生徒退場後の保護者へのお話の際に、学年主任から説明する。
また、将来構想検討委員会では、先生方の様々な工夫や取組の事例を集めて、誰でも見られるようにするという取組もしている(通称レシピ集)。
 - ・スクールポリシーについて 別紙資料
 - ・昨春の進路状況について 別紙資料
(質疑・提言)
多様な生き方、進学の仕事も大切にサポートをお願いしたい。
大学入試は早くから準備が必要。ただ、自分が何になるかは大学生でも決まらない。
生涯学習も視野に(大人になってからも学べる)指導をお願いしたい。

・その他

国際交流の再開

自習室の整備

(質疑・提言)

自習室の稼働率は？

→3年生を中心に毎日利用している生徒がいる。夏休み明けから増えていくと思う。

(3) 令和6年度使用教科用図書 選定報告

別紙資料参照(選定一覧、選定理由一覧)

見本本の提示

(4) 質疑・意見交換および提言

・大学の入学時点で、タブレット等をすでに使いこなしている学生がいる一方、慣れていない学生もいるなど、スキルに差も出て来ている。是非ICT化は積極的に進めてほしい。

→確実に使う時間や場面は増えている。サポート体制はもっと欲しい。先生方は、勉強しながら進めていただいている。先生方の宿里も徐々にあがっている。

ICTを使うことで、例えば、配慮の必要な(コミュニケーション苦手)生徒が授業に参加しやすい環境になっていることもあると思われる。

(5) その他

今回は11月頃。授業見学も合わせて行う予定。